

## 支部会報告

## 第4回 北海道支部会の報告

支部長 堀元 進（3期生）

琉大医学科同窓会北海道支部の第4回目総会及び懇談会は平成26年11月29日に開催された。前3回と同様に、開催は土曜日の午後とし、時間は約2時間であった。

会場も創立時より札幌の中心である大通公園にあるテレビ塔の会議兼会食スペースを用いている。

今回は参加者が沖縄からの特別会員である歯科口腔外科名誉教授の砂川元先生を含めて会員は6名と少なめであったが、16期生の剣持先生が昨年に引き続き子連れで参加して下さったりして大変なごやかな会となった。出席会員は、前記の砂川元先生その他、磯淳典（2期）、堀元 進、美奈子（3期）、仲唐安哉（15期）、剣持靖子（16期）の各先生。総会としては特に議案はなかった為、会食しながらの懇談会を主とした集まりとなった。その中で、一つの余興として「歴史を知る小さなコーナー」を企画し、北海道開拓の頃の資料をスライドを用いて北海道生まれである堀元より紹介した。

又、医学ミニレクチャーとして砂川先生より高齢者における口腔衛生管理の実際と各種老年期疾患との関係等を御自身が関わったテレビ動画を含む資料を用いて講演して頂いた。

日々の診療で我々臨床医が注意すべき点など、大変示唆に富む実際的な内容で、少人数で拝聴するにはもったいない貴重なお話であった。



北海道は広く、同窓生が一同に会する事は難しい現状がある。然しながら、南の国、沖縄の琉大に学びのルーツを持つ者同志の絆は大切にしたい。

これからも可能な限り、この地に糧を置き、医師としての職責を全うしているであろう同窓生の拠点となるべく支部の存在を高めてゆきたい。長い冬を耐えて暮らす北の大地の生活に、沖縄からの南風が吹く様に活動を続けて行きたいと願っている。

## 第13回 鹿児島支部会の報告

支部長 是枝 快房（1期生）

同窓会会員の皆様ご無沙汰しております。平成27年3月7日に鹿児島市のホテル・レクストン鹿児島、料亭竹千代で第13回鹿児島支部会を開催しましたのでご報告致します。

鹿児島支部会は鹿児島県、熊本県、宮崎県在住の同窓会会員を中心とした支部会となっており、開催地が鹿児島市という理由で例年は大部分の参加者が鹿児島県内在住の会員ですが、今回は参加者10名中、鹿児島県外が6名と遠隔地からの参加者が半数以上となり、その分はいつもより賑やかな会となりました。

福岡からは福岡支部長の久米盛夫さん（1期生）、長崎からは前長崎支部長の土屋知洋さん（1期生）、宮崎からは河内謙介さん（4期生）、熊本からは河上祥一さん（5期生）と前原優一さん（16期生）が参加されました。また山口からは手嶋（旧姓：大宜見）咲子さん（19期生）が研修医時代を過ごした第2の故郷の鹿児島に子供さん連れで里帰りも兼ねて参加されました。

各々の自己紹介、近況報告を行い、また学生時代の思い出話に盛り上がり、2時間半の会が瞬く間に過ぎてしまいました。引き続いての2次会も夜遅くまで盛り上がり楽しい時間を共有できました。

次回の第14回鹿児島支部会は平成28年2月27日（土曜日）に今年と同じホテル・レクストン鹿児島、料亭竹千代で午後7時からの開催と決まりました。

同じ学舎で過ごした仲間どうしの気軽な会でリフレッシュにもなると思いますので今回のように全国各地からの参加をお待ちしております。

